

## 健康診断を終えて

主任養護教諭 竹花 成江

6月30日をもって、今年度の定期健康診断が終了しました。健康診断の結果、受診をした方がよい児童にはお知らせの用紙を渡しています。早めに受診をして、医師の診断を受けてください。

健康診断は、ほとんどの項目が1年に一度しか実施しませんが、たった一度の経験でも、学年が上がるにつれ、検診・検査の受け方が上手になります。低学年の頃は、受けるだけだったのが、徐々に検診の意味を考えられるようになります。そして、健康診断をする必要性や結果についても関心を持ってくれるようになります。

今後も、健康診断が児童にとって自分の体を見つめ、健康について考える機会になるよう工夫して実施していきます。

## あいさつ運動

担当 高橋 美幸

6月12日から16日までの5日間は、あいさつ週間でした。代表委員会では、「誰にでも 元気にあいさつ 自分から」というスローガンを掲げ、気持ちのよい挨拶のお手本動画を作成したり、みんなが注目してくれるよう工夫してポスターを作成したりして、準備を進めました。

5日間という短い期間ではありましたが、校門や校舎内の廊下に立った代表委員会の児童と、登校してきた児童とが元気に挨拶を交わし、普段よりも活気のある明るい雰囲気の朝の時間となりました。

振り返りでは、「目を見て挨拶をしてくれて嬉しかった。」「大きな声で挨拶をしてくれて嬉しかった。」と、和泉小学校にあふれるたくさんの素敵な挨拶について話す姿が、印象的でした。

これからも、自分からすすんで挨拶ができるよう、継続して指導していきます。

## 体力テスト

担当 黒田 和城

6月6日・7日に、全校で体力テストを実施しました。児童の体力が低下している状況を鑑み、児童の体力・運動能力及び生活・運動習慣等の実態を把握・分析し、その改善を図るためのものです。

1・2年生は、1つ1つの種目を一生懸命取り組みました。また、5・6年生が1・2年生と一緒に回り、優しく声をかけたり、動きをアドバイスしたりして教えながら実施することができました。3～6年生は、新記録を目指し、本番に挑みました。握力や反復横跳びなど、全力で取り組む姿が立派でした。

児童たちの体力・運動能力向上を図るために、ご家庭でも子供たちと一緒に運動について話し合い、運動する習慣を付けていただけたらと思います。

## 3年生の様子

学年主任 神谷 里英子

3年生から始まった社会科では、学校周辺や狛江市の様子について学習しています。理科では、昆虫や植物の育ち方について、観察や体験活動を通して理解を深めました。「同じ方向を向いて」「心を一つに」を合言葉に、行事や学習を通して協力を学び、大きく成長した1学期です。

6月15日（木）には、3年生は交通安全教室を行いました。調布警察署の警察官から、自転車の正しい乗り方や危険な事例などを紹介していただき、安全に自転車に乗る大切さを学習しました。

### ブタハシャベル

ブ：ブレーキ タ：タイヤ  
ハ：ハンドル シャ：車体  
ベル：ベル

のチェックが大切だと学びました。

夏休みに入る前に、ご家庭で自転車の安全点検をしていただくよう、よろしく願います。

